

各総合支所 地域振興課 **行政に市民の声反映 地域審議会委員募集**

市では、西根・松尾・安代各地区の地域審議会委員改選に当たり、公募委員を次のとおり募集します。

地域審議会は、合併で住民の意見が市政に反映されにくくなるなどの地域住民の心配から、「市町村の合併の特例に関する法律」に基づき、旧3町村の区域ごとに設置したものです。市長の諮問に応じて審議し、またはその地域に関し必要と認める事項について審議し、市長に意見を述べる役割を担っています。

■応募資格 ①10月1日現在、市内に1年以上住む18歳以上の人で、市職員や市議会議員でない人

②市のまちづくりに関心があり、建設的な立場から積極的に関与する意思のある人 ③平日に開催する審議会への参加に支障がない人

■募集人数 西根・松尾・安代地区それぞれ3人以内

■任期 2年間

■応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、市役所各総合支所地域振興課に提出してください。

応募用紙は、各総合支所地域振興課にあるほか、市のホームページからダウンロードできます (<http://www.city.hachimantai.lg.jp/kurashi>)。

■申込期限 11月4日(金)必着

詳しくは、西根総合支所地域振興課地域振興係 (☎・内線1121)、松尾総合支所地域振興課地域振興係 (☎・内線2108)、安代総合支所地域振興課地域振興係 (☎・内線3120) まで。

産業部 農政課 **日没が早まるこの時期 農作業事故にご注意を**

秋の農繁期は、農業機械による作業が増える一方、日没が早まることで、農作業事故の危険性が高くなる時期です。

農作業事故を防ぐため、次のことを心がけましょう。

◎ゆとりのある計画的な作業を心がける。

◎夕暮れ時に道路を走行する際は、夜光反射材を付ける。

◎農業機械の横転・転落事故から体を守るため、トラクターには安全フレームを装着し、運転者はシートベルトを締め、慎重に運転する。

◎一人での作業は避け、家族に作業場所と帰宅時間を知らせる。

◎農業機械の近くで子どもを遊ばせない。

詳しくは、市役所農政課農政係 (☎・内線1601) まで。

市民部 保健課 **国民年金に付加年金を上乗せして老後に備え**

国民年金第1号被保険者・任意加入被保険者は、任意加入の付加保険料(月額400円)を定額保険料に加えて納めると、老齢基礎年金を受け取る際、付加年金を上乗せして受け取ることができます。

受け取ることができる付加年金の年額は、付加保険料納付月数に200円を掛けた額で、これは、老齢基礎年金と合わせて受給できる終身年金です。

■付加保険料と年金額の計算例

▶付加保険料を10年間納付した場合の付加保険料 400円×10年(120カ月)＝48,000円(総額)

▶65歳以降にもらえる付加年金額 200円×10年(120カ月)＝24,000円(年額)

付加年金を2年間受給すると、納付した付加保険料総額と同額になります。

この付加年金は、国民年金基金に加入中の人は加入することができません。

付加保険料の納付期限は、翌月末日(休日・祝日の場合は翌営業日)です。この納付期限を過ぎると、それまで納めた付加保険料の記録は残りますが、未納分をさかのぼって納めることや、翌月以降の保険料を納めることはできません。付加年金を継続したい場合は、改めて手続きをする必要がありますのでご注意ください。

詳しくは、盛岡年金事務所(☎019-623-6211) または、市役所保健課国保年金係(☎・内線1145)まで。

教育委員会 生涯学習課 **放射能汚染に関する文化講演会行います**

市生涯学習推進本部(田村正彦本部長)では、次の日程で市生涯学習推進大会文化講演会を開催します。

今回の文化講演会は、東日本大震災による福島第一原子力発電所の放射能漏れを受け、放射能汚染に対する正しい知識と対策を学ぶことを目的として開催するものです。ふるってご参加ください。

■日時 11月3日(木・祝)、午後1時45分開場、午後2時開演(質疑応答時間を含め約2時間)

■場所 西根地区体育館

■講師 県立二戸病院副院長兼放射線科長 及川浩さん

■演題 今知りたい、放射能汚染の影響と対策

■対象 市内外を問わず講演内容に興味のある人

■入場料 無料

詳しくは、市生涯学習推進本部事務局(市教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係内、☎・内線2324)まで。

岩手芸術祭

文芸祭賞
芸術祭賞
輝く受賞



加藤美南子さん



佐々木一夫さん

10月8日、県公会堂で開催された第64回岩手芸術祭の文芸祭俳句大会で、佐々木一夫さん(68歳)が、最高位の文芸祭賞に輝きました。受賞作品は「手刈りして穂の重さ確かむる」で、句歴8年の佐々木さんは、2年連続3回目の文芸祭賞受賞となりました。

また、10月11日には、同芸術祭「県民文芸作品集」の入賞作品が発表され、児童文学部門で加藤美南子さん(69歳)が、最高位の受賞となりました。

芸術祭賞に輝きました。受賞作品「続け、いのち」は、大震災後初めて迎えたお盆をきっかけに、命とは何かを子どもたちに伝えたいという思いで書いた作品です。なお、このほかの入賞者は次のとおりです(敬称略)。

- 映像▼奨励賞 小野寺幸子(荒木田)
- 洋画▼入選 高橋志郎(下町一区)、津志田真美(川原目)
- 水墨画▼入選 佐々木誠太郎(小福田)、本宮武彦(曲田横間)
- 写真▼入選 菊池健逸(南奇木)

受賞ファイル(敬称略)

- ◎第10回葛巻町風と恋の俳句コンテスト
- テーマ「恋」▼岩手日報社賞 佐々木一夫
- ◎第44回IBCこども音楽コンクール(9月19日、矢巾町田園ホール)
- 小学校音楽合奏の部▼優秀賞 大更小学校



むらさきコーラスとコーラス白樺の皆さん



西根さんさクラブの皆さんは6曲を披露

内容	期日	時間	会場
作品展示	10月28日(金)・29日(土)	9:00~17:00	西根地区体育館、安代地区体育館
	10月30日(日)	9:00~16:00	
お茶会	10月30日(日)	10:00~	西根地区体育館(煎茶) 安代地区体育館(抹茶)
安代地区舞台発表	10月30日(日)	13:00~	安代小学校体育館
劇団「ふるさと発信株式会社」演劇発表	11月27日(日)	14:00~	安代小学校体育館

開幕
八幡平市芸術祭

平成23年度八幡平市芸術祭が開幕しました。10月2日には、西根地区市民センターで開幕式が開催され、舞台発表では、15団体・個人が日頃練習した成果を披露しました。(今後の日程は左表のとおりです)

市民憲章推進大会 第14回少年少女の詩「江間章子賞」授与式

日時:11月3日(木・祝)、午前9時半から正午まで
場所:西根地区体育館